

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
Serve to Change Lives

2021-22年度 RI会長/シェカール・メータ
RI.D2590ガバナー/小倉 正
横浜旭RC会長/北澤 正浩

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階/〒241-0821
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)
例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈

横浜市へ医療機器支援

旭ふれあい区民まつり

2021年12月1日 第2445回例会 VOL. 53 No. 7

■司 会 副SAA 五十嵐 正

■開会点鐘 会 長 北澤 正浩

■出席報告

会員数	22名	本日の出席数	17名
本日の出席率	85%	修正出席率	90%

■本日の欠席者

田川、宋

■他クラブ出席者

北澤、安藤、五十嵐、増田、新川、二宮登、
二宮麻理子（地区大会）

■誕生日祝

五十嵐 会員 12.20

関 口 会員 12.10

目 黒 会員 12.18

岡 田 会員 12.20



■会長報告 北澤 正浩

皆様こんにちは。12月に入り、いよいよ寒さも本番と構えていましたが、本日は季節外れの暖かさとなりました。明日からは例年通りの寒さとなるようですので、会員の皆様におかれましては、防寒対策をしっかりと、体調管理にはくれぐれもご注意下さい。

そんな気候の変わり目の中、11月12日に、今野前会員が急逝されたとの報を受けました。本当に突然の訃報に、驚きと悲しみに打ちひしがれております。葬儀はすでに11月18日にご家族だけでとり行われたということなので、我々は、この場で黙祷を捧げたいと思います。
「黙祷」

今野さんは、横浜旭ロータリークラブのメンバーとして、昭和47年3月に入会されました。当クラブ設立は昭和45年ですので、設立当初から在籍し、当クラブの歴史を創っていただいたお一人だと思います。

昭和53年にはクラブ幹事、平成2年副会長、平成3年会長エレクト、平成4年には、第24代のクラブ会長として務められました。

税理士というご職業から、クラブの会計監査

役でご活躍することが多く、卓話では相続税について会員にわかりやすくお話ししていただいたことは皆様も記憶にあると思います。

長年にわたり、当クラブを支えていただいた今野さんに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

先日開催された地区大会にご参加いただいた方々、お疲れ様でした。コロナの影響もあり、出席をためらう方も多く、例年の大会よりも出席者は少なかったように感じました。しかし、前年の動画配信のみの大会より、会場に会員が集まり、大会を催したことは、意味があったと私は感じました。

大会プログラムに表彰がございましたが、当クラブから、多くの方が表彰されましたので発表いたします。

【マルチプル・ポール・ハリス・フェロー】

太田会員、佐藤利明会員

【ポール・ハリス・フェロー】

二宮麻理子会員、北澤会員

【米山功労者マルチプル】 安藤会員

【長寿会員】

吉原会員、二宮登会員、関口会員、
兵藤会員、佐藤利明会員、内田会員
表彰された方々に心より敬意を表します。

12月は疾病予防と治療月間です。本日は、福村会員にフォーラム卓話をお願いしております。今年はこの会場での例会は最後です。次回は12月18日にKKRポートヒル横浜でのクリスマス例会となっています。参加条件に制約をかけてしまいましたので、例年より人数は少いですが、ひさしぶりの催しなので会員同士の親睦を深める機会としていただければと思います。

【地区関係】

明日、12月2日（木）会長幹事会が新横浜国際ホテルにて開催されます。

私と市川幹事で出席して参ります。

■幹事報告

市川 慎二

1) 例会臨時変更のお知らせ

○新横浜ロータリークラブ

日時 1月14日(金) 夜間移動例会（職場訪問）

○横浜南ロータリークラブ

日時 1月29日(土) 夜間例会 点鐘 18:00

■年次総会

北澤 正浩

横浜旭ロータリークラブ定款第8条第2節及び細則第5条第1節の規定に基づき年次総会を開催させていただきます。

細則第4条第1節に規定に基づき議長を務めさせていただきます。

会員総数 22名、本日の出席者数 18名

細則第1条の4の規定により会員総数の3分の1の定足数を満たしていますので年次総会は成立しました。

【審議事案事項】

次期役員と理事の選任の件、審議並びに採決をお願い致します。

安藤公一、市川慎二、北澤正浩、新川 尚
二宮麻理子、佐藤真吾、岡田 隆、田川富男
以上8名です。

採決の結果、出席会員の3分の2以上の賛成を得られたものと認め、本議案は可決承認されました。

■ニコニコ

関口 友宏／①今野さんの冥福を祈って。

②誕生日祝いを頂き、ありがとうございます。
84歳になります。いい歳になりました。

岡田 隆／お誕生日祝いありがとうございます。福村さん本日のフォーラム楽しみにしています。

北澤 正浩／18日のクリスマス例会が楽しみです。福村会員、卓話よろしくお願ひいたします。

五十嵐 正／誕生日祝いを頂き、ありがとうございます。福村さんの卓話楽しみにしております。

安藤 公一／①福村さん卓話よろしくお願ひい

たします。②12月5日(日)より関東大学ラグビー
対抗戦、早稲田対明治が開催されます。NHKで
放映されますので、皆さん応援宜しくお願
いします。

新川 尚／福村さん、フォーラムよろしくお
願いします。

平子 智章／福村さんの卓話楽しみにして
おります。本日は宜しくお願いします。

二宮 登／福村さん今日の卓話楽しみに
しています。

内田 敏／福村さん本日の卓話よろしく
お願いいたします。

市川 慎二／①福村さん卓話楽しみに
しております。②今野さんのご冥福を心より
お祈り申し上げます。

佐藤 真吾／①今野丁三元会員のご冥福
を心よりお祈り申し上げます。②福村さん
フォーラムよろしくお祈りいたします。

二宮麻理子／福村さん本日の卓話よろ
しくお願いいたします。

中谷 逸希／福村先生、お話し楽し
みにしています。

■疾病予防と治療フォーラム 福村 正

ご無沙汰しております。本日は疾病
予防と治療フォーラムということ
です。皆さんの現在の関心は先
ずはコロナやインフルエンザに
ついてではないでしょうか。正式
な情報はウェブサイトで見られ
ます、折角の機会ですので今日
は街医者の現状の視点から見た
お話にします。先ずはワクチン
ですね。政府の発表によると3
回目のワクチンは12月から医
療従事者や高齢者を対象に接
種を開始、その後2回目を接種
後8ヶ月を経過する方々につ
いて接種の案内の発送を開始
するようです。感染拡大が再燃
してる地域は前倒しするとのこ
とですが地元医師会レベルで
は接種をどこでやるとかそう
いう話はまだ未



端にまでは通知が届いておらず、今後どう調整
を市や県、政府がやっていくのか気になるこ
ろです。これまでの対応を見るに通達等につ
いては地域差があったり通知内容に朝令暮改
があったりで要注意です。状況がまだまだ
落ち着いていないのでしょう。

ワクチンについては現在のところファイ
ザー社とモデルナ社で製造されたものが
メインになっています。報道によると
ファイザー社製は若干少ないらしい
ですね。モデルナ社製は強い副反
応の報道のためか今後の接種をた
めらう方が多いような印象があり
ますね。政府は早急を開始する
との方針ですが、国内のほとん
どの地域においては先ずは2回
目打った方が3回目の話になる
のは、おそらくは年を越してから
と思いますが、一部の自治体では
既に始まったようです。このコ
ロナの騒動がいつまで続くのか
、もちろん終息宣言がなされる
までとは思いますが、接種が
開始されてからの新規感染者
数の推移をみればワクチン効果
ははっきりしています。今南ア
フリカの方からまた新たなオミ
クロン株の感染拡大が報じられ
ていますね。ついこの前まで
デルタ株がとか言う間にオミ
クロン株まで行っていました。
もう既に成田で一人出てきた
ということで今後の再度感染
拡大とのなった時の社会反
応が心配される所々あります。
感染拡大を防ぐため政府は
外国人の入国を全部止め
ましたがこれまでの感染
拡大の状

況を見れば確かにそれだけやらないとダメでしょうね。そうまでしてもこれからまたじわじわと増えてくる可能性もありますので、まだまだ皆さん気をつけて下さい。

何日か前に新規感染者数は神奈川県では10人、東京は8人くらいでした。誰がなったのかは分かりませんが、例えば施設のお年寄りはどうほとんど打っていますし、医療従事者とか職域接種でほとんどのビジネスパーソンの世代は接種を済ませたはずです。それでも感染が完全には終息できないのは、例えば健康上の理由とか、情報がきちんと届いてない等で発生した未接種者の存在が当然あるわけですし更には今のワクチンの有効性は高いけれど100%ではないので接種していても感染するケースもあるからです。現実、感染のリスクはまだ残っていますので3回目の接種でフォローせざるを得ない状況です。

今やっているワクチン接種について私の診療所がどうだったかと言うと、コロナのワクチンに打ち始めたのは周りの医療機関から遅れること3カ月で8月から始めました。接種にあたっては接種後15～30分は安静にして様子観察が必要とか、いろいろ事前にアナウンスや登録等の諸々の手続きがあり通常診療中では混乱が心配されたので、木曜日をワクチン接種だけに集中する体制にしました。初めは緊張しましたが混乱もなく心配された副反応はみられず回を重ねるごとに現場も慣れていきました。残念なのは木曜だけ待合室の配置を変えてまでして対応したにもかかわらず中には当院で予約したのに他でも予約が取れて先にワクチン接種を済ませてもキャンセルの連絡をいただけなかった方が少なからずいて毎回幾人かの余りがでてきました。都度未接種者に声掛けしてしのぎましたが今後の課題ですね。12月でコロナワクチン

接種は一旦終了の予定で今度はインフルエンザのワクチン接種を始めています。これも当初は在庫が無いと言われますが、何とかあちこちの業者からかき集めてでもして待機している方々に接種していきます。

世界的なコロナ感染拡大についてどうかというと、世界の中でも日本は本当に清潔な国なのではないかという印象です。手洗いうがいは今やどこでも見られる日常風景です。例えばマスク1つにしたって、去年は未装着者に対して過剰反応するほどでした。海外ではマスクしたくない人々がデモとか集会をやったらそこでクラスターが出たところもあったようですね。マスクでは当初は先進国の中で日本のワクチン接種は遅れている的な論調でもありましたけれども、今となっては実は日本の接種率は高いようですね。

話を変えてインフルエンザですが、昨年から絶滅したのかなという位に感染者がいなかったです。昨年1月から豪華客船のダイヤモンドプリンセス号の乗客乗員間で広がった感染拡大が話題になりましたが、その前の年の12月にインフルエンザ感染者が普通に増え始めました。ところが年が変わったらスーといなくなった。あれあれと思っていたら、ダイヤモンドプリンセス号のコロナ感染拡大の話が出てきました。あたかもより強い感染力の新型コロナが来たから、それまでトップだったインフルエンザが脇に退いたかの印象でした。今年の正月の同じような形でした。ですから2年近くインフルエンザの検査や薬を処方したことはないです。例年ですと1月2月が来たらインフルエンザという状況でその対応をすればよかったに、今では一旦発熱するとコロナウイルス感染の可能性もあるのでまずは発熱専門外来を受診しないといけません。逆に言うと発熱のリスクを回避するた

めにも可能であればインフルエンザワクチンはしっかり接種すべきではないかと思えます。

ある施設が経験したクラスターの話をしてします。まだワクチンも始まっていない寒い冬の日に一人の微熱が続く利用者がいたなどと思っていたら一人、また一人と有熱者が続きフロアのほとんどに発熱が広がりました。有熱者が出て直ぐに施設長が保健所に届け出ていても世間のあちこちでクラスターが発生していることもあり当初は様子を見ろとのことでしたが危機感を持った施設長が粘って対応をお願いして保健所が動きだしたときに合わせるがごとく高熱者が多発。利用者のみならず職員にも発熱者が出始めました。発熱は他のフロアに飛び火してあたかも燎原の火の如くでした。保健所が全員のPCR検査をした時には40名近くの感染者を確認。保健所の感染症対策班が入り嚴重な感染防御態勢を敷き、クラスターがおさまるまでの2週間はまさに緊急体制でした。何人かは入院対応の方も出ました。職員では施設長が入院。肺炎を起こしていて苦しかったとのこと。施設長が退院し復帰するまでは事務長が代行し行政との連携、職員配置の調整などをこなし踏ん張りました。以前から施設としては標準的な感染予防策はとっていましたが防ぎきれず、わずかな隙間をついてウイルスが入り込み感染が広がるさまは現実とは思えないほどの不気味さでした。

昨年はまず情報がない、有効な手段もない一年でした。今年になって少しずつ有効な手段が確立して一定の収束傾向が見えてきました。本当に東京オリンピックが間の悪い時にありましたけれども、終息までもう少しという一年であったかなと思えます。ですが諸外国においては感染拡大の発生がいまだに続いています。そういう意味ではわが国の政府の対応については

賛否両論ある中でも今回12月1日から入国制限の徹底も含め頑張っていると思えますが、年明けたらどういう形で感染状況・感染地図が広がっていくのかわかりません。

さてこの時期、インフルエンザは例年ですと年明け1月末あたりから流行りだしますし冬のかぜのちらほら出始める頃です。ロタウイルス・ノロウイルスによる感染も忘れてはならないと思えます。コロナばかりではなく一般的な感染症など寒くなれば気管支系消化器系のトラブルは当然発生する。最近、皆さん体調不良になって様子を見ていても熱が出る前に早いうちに受診しとこうといった傾向にあります。

続いてコロナの社会的心理的影響や感染後の後遺症などについてです。

昨年は連日にわたるコロナ関連の報道の中で一部は過剰ともいえる表現などをもろに受け止めてしまい不安が増大し不眠を訴える方が増えました。またワクチン接種の副反応に関する報道でも不安を感じて接種を躊躇したり接種後の自覚症状が強まったのではと思えることもありました。またコロナウイルス感染拡大や風評被害または直接の感染被害によって職を失い、体調不良から果ては生きる希望を見失うなど、影響が拡大しました。国を挙げて支援策が講じられていますが今後も長きにわたるものと思われま。医療面においては感染急性期の対応として発熱外来が開設されていますがそれに次いでコロナ感染後の後遺症のための外来が開設され始めました。初期では発熱や呼吸器症状の他に味覚障害などの感覚障害が起こりますけど、しばらくするとめまいが続いたり心臓に影響が出ます。コロナ感染症についてはまだまだ未知の部分がありますが、医学や科学技術の進歩は目覚ましく、かなりのレベルで検査技術、治療方法、療養等の方法が開発され情報共有が進められて

います。とは言ってもまだ安心するわけにはいかない。何となれば、これまではワクチンが効いていたのが新しいオミクロン株では予防効果が不明でこれまたワクチンは安全であるという認識を覆しつつあるんですね。

次に治療薬です。現時点では抗体カクテル療法というものがあるんですけども、これも今たくさん現場ではやられていて、それなりの効果が出ています。以前はエクモという装置で心肺蘇生を行ってまいりましたが今の現場ではそこまで出なくとも対応できるようになってきました。いずれにせよ人類は多大な費用を払ってこのコロナウイルス感染症に直面せざるを得ないという状況です。

まとめとしては2年ほど前から起こった新型コロナウイルスの感染拡大の動きはまだ完全には終息していません。ワクチン接種でかなりの減少傾向にはありますが感染のリスクはまだまだ残っています。これまでの我々ロータリーク

ラブの奉仕活動は止めざるを得ないところですが、先ずは我々自身の安全ということを含めてこれから活動方法を考えなくてはと思います。例えば会社なんかでは感染リスクからリモート会議というのが主流になりました。新型コロナウイルスの感染拡大により人が集うということについての方法論は大きく変わったと誰もが実感しています。先ほど北澤会長が述べられたリモート会議も大切なツールだろうし、他にも家から出にくい方や時間都合がつかない方もパソコンがあれば一緒に画面の中に参加できるとなると入会の幅が広がり退会防止にもなるのではないかと思います。逆にリモート会議の限界が直接集まる例会の大事さを改めて認識させます。今後ご一考いただけるとよいですね。

ご清聴ありがとうございました。

■次週の卓話

2021年1月12日 職業奉仕フォーラム

佐藤真吾会員

2021年度 11月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安 藤 公 一	50	50	100	14	岡 田 隆	50	0	50
2	福 村 正	50	0	50	15	太 田 勝 典	－出席規定免除－		
3	五十嵐 正	100	50	150	16	佐 藤 真 吾	100	0	100
4	兵 藤 哲 夫	－出席規定免除－			17	佐 藤 利 明	－出席規定免除－		
5	市 川 慎 二	100	0	100	18	関 口 友 宏	100	0	100
6	平 子 智 章	100	0	100	19	田 川 富 男	100	0	100
7	北 澤 正 浩	100	100	200	20	宋 謹 衣	0	50	50
8	増 田 嘉 一 郎	100	50	150	21	吉 原 則 光	－出席規定免除－		
9	目 黒 恵 一	－休会扱い－			22	内 田 敏	－出席規定免除－		
10	中 谷 逸 希	50	0	50	23				
11	新 川 尚	100	100	200	24				
12	二 宮 登	100	50	150	25				
13	二 宮 麻 理 子	50	50	100	26				
例 会 日		10日		24日				平均	
例会出席率		$\frac{15}{20}$	75.00%	$\frac{16}{20}$	80.00%				
修正出席率		$\frac{17}{20}$	85.00%	$\frac{19}{20}$	95.00%			90.00%	